



JBHA

理療の技術で企業をサポート



日本視覚障害ヘルスキーパー協会

ヘルスキーパーとは（定義）

企業に所属して対象従業員に対して理療施術を行う者の呼称です。企業における健康維持・増進、疾病予防などの役割を担います。また、障害者雇用率やダイバーシティ&インクルージョンの観点から、視覚に障がいのある者を雇用する事例は多いです。

理療とは

あん摩・マッサージ・指圧・はり・きゅう施術のことを言います。業として行うには国家資格が必要となります。

協会の理念・目的

会員相互の協力による研鑽、親睦により資質の向上を図ると共に、企業への貢献を高めることで社会的地位の向上、多くの企業におけるヘルスキーパー導入の拡大、ヘルスキーパーを志す後進の育成を目的としています。

沿革

- ・ 1992年 9月 任意団体として設立
- ・ 1995年度 日本障害者雇用促進協会主催
ヘルスキーパー雇用促進セミナー参画
- ・ 2001年度～ 神奈川県職業能力開発校主催
ヘルスキーパー講習会参画 講師派遣



事業内容

【1】研修事業（東日本・中日本・西日本）

理療・ヘルスキーパーにおける座学や実技の研修を企画・運営

- 講師を招いての研修会（年1～3回）
- 会員同士の勉強会、親睦会（年1～3回）
- 会員同士の技術交流会（年1～3回）



【2】組織事業

研修企画を除く会員間の交流会を企画・運営

- 会員をゲストに招きインタビュー形式にて紹介『魅力発見！この人にフィーチャー♪』（年1～4回）
- ICT情報の共有『ガジェットサロン』（年2～3回）
- テーマを絞って語り合う『話題発見！このテーマにフィーチャー♪』（年1～2回）
- 自由になんでも語り合える『談話室』（年1～2回）

【3】メールマガジン

会員、賛助会員向け情報配信（隔月1回）

- 研修会報告・組織事業ダイジェスト・特集記事
- ヘルスキーパーや視覚障がいに関連する内容など

【4】WEB運営

協会ホームページ・会員専用メーリングリストの運営

- 日々の相談・外部からの問い合わせ管理

【5】協会外部への講演

ヘルスキーパーの紹介、育成講座など

※研修等のイベントは状況によりオンライン開催となることがあります。



日本視覚障害ヘルスキーパー協会

〒221-0002

神奈川県横浜市神奈川区大口通138-20 ワークピア内

電話：045-717-5593 FAX：045-717-5594

URL <https://healthkeeper-jp.com/>

Mail office@healthkeeper-jp.com